

決算特別委員会

問 医大周辺地区まちづくり検討業務委託料について、新たに近鉄の駅をつくることになるのか。

答 現在奈良県と医大の間で、医大の40、50年先を見据えた将来像の策定を行っている。その将来像を踏まえてグランドデザインを策定する流れになる。駅の設置はすぐにはできないものではないが、まちづくりを進める上では、駅の設置は自然な形であると考えている。

問 参議院議員選挙執行費について、選挙の投票率が下がってきている問題に対する取り組みは。

答 広報等の啓発活動、小中学校における出前講座を実施している。また、橿原高校では実際の選挙道具を用いた生徒会選挙を行い、低年齢層における選挙投票者の発掘に取り組んでいる。期日前投票所は、本庁舎に設置しているが、来年4月に予定されている統一地方選では、もう1箇所ナビプラザにおいて期日前投票所を開く準備をしている。



決算特別委員会<11名で構成>

委員長

宇佐美孝二

副委員長

森下みや子

委員

大北かすけ ・ 西川 正克
 奥田 寛 ・ 杉井 康夫
 樫本 利明 ・ 廣井 一隆
 河合 正 ・ 榎尾 幸雄
 松木 雅徳

問 上水道事業について、老朽管の状況は。

答 石綿セメント管は、あと0.3%残っているだけである。今年度から、更新耐震化を進めたい。

平成25年度決算概要

(単位:円・%)

会計区分	予算額	決算額		執行率		
		歳入	歳出	歳入	歳出	
一般会計	42,068,934,324	40,636,801,228	38,744,203,075	96.6	(93.6) 92.1	
特別会計	国民健康保険	14,364,974,000	14,103,051,295	13,904,908,172	98.2	96.8
	後期高齢者療養	1,223,700,000	1,197,659,254	1,194,583,124	97.9	97.6
	介護保険	6,608,899,000	6,560,443,097	6,509,285,019	99.3	98.5
	公共下水道事業	4,185,053,910	3,895,935,195	3,885,485,931	93.1	(94.5) 92.8
	駐車場事業	178,468,000	184,470,495	173,820,797	103.4	97.4
	住宅新築資金等貸付事業	88,024,000	51,723,243	79,956,176	58.8	90.8
	墓園事業	116,400,000	117,870,465	105,493,839	101.3	90.6
	共有財産処分	4,885,700,000	4,921,712,871	3,530,987,121	100.7	72.3
合計	73,720,153,234	71,669,667,143	68,128,723,254	97.2	(93.4) 92.4	

※()内の%は、翌年度への事業繰越を歳出決算に加算した場合を示す。



傍聴席

傍聴席は、約27席あり、本会議当日、市役所本館の東にある階段を、4階まで上っていただくと、傍聴席の入口がありますので、受付簿に記入いただき、傍聴することができます。

人権擁護委員の委員候補者の推薦に同意

人権擁護委員3人が平成26年12月31日に任期満了となり、また、別の委員1人からは辞任届が提出されたため、人権擁護委員法第6条第3項の規定に基づき、沢田誓子氏(新口町 65歳)、蘆村修氏(出合町 67歳)、藤田和嗣氏(別所町 63歳)、上田剛氏(内膳町2丁目 69歳)を推薦することに同意しました。